

@niftyフォン

ADSL モデム動作モード変更手順書

TA(テレフォニーアダプタ)を
接続する前にお読みください。

【重要なお知らせ】

イー・アクセス 8M コース / 12M コースご利用のお客様へ

@Nifty フォンをご利用いただくため、ADSL モデムの動作モードを変更する必要があります。

ご利用のモデムの機種名をご確認のうえ、本手順書により設定変更を実施してください。(ルータモードからブリッジモードへ動作モードを変更します。)

モデムの設定変更の完了後、またお届けしたTA(テレフォニーアダプタ)の設定完了後、必ずパソコンを再起動してください。

2002 年 12 月



ニフティ株式会社



イー・アクセス株式会社



NTTコミュニケーションズ株式会社

目次

1	概要	1
2	TE4121	1
2.1	ルータモードからブリッジモードへ.....	1
3	ATERM DR202C	8
3.1	ルータモードからブリッジモードへ.....	8

1 概要

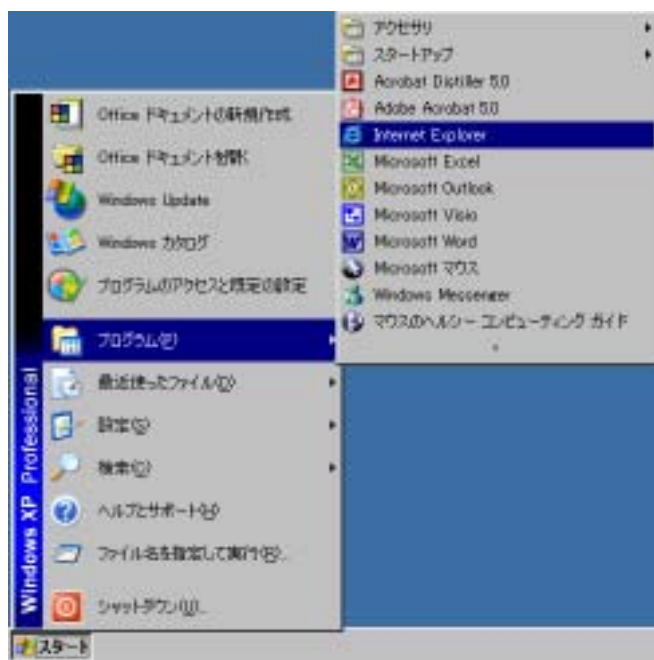
本書は住友電工製 TE4121 モデムおよび NEC-AT 製 Aterm DR202C モデムの設定をブリッジモード、ルータモードに相互に変更する手順について示しています。設定変更手順については Windows XP を元に作成されているため、利用される OS によって若干手順が異なる場合があります。

2 TE4121

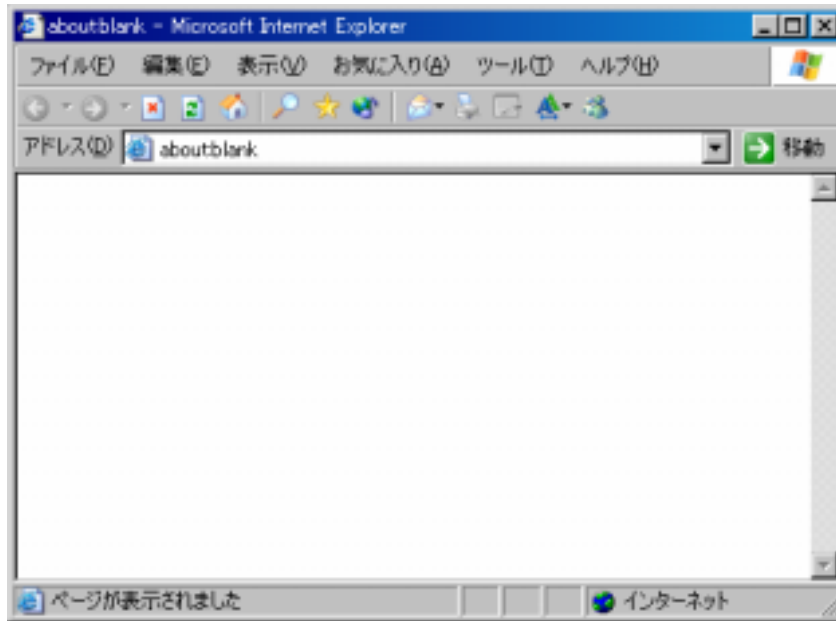
画面イメージは、TE4121C(SoftWare Version : 01.11,Boot ROM Version : 01.11,DSP Firmware Version : 18.60)の例示であり、今後ファームウェアのバージョンアップの際には画面イメージが変わる可能性があります。

2.1 ルータモードからブリッジモードへ

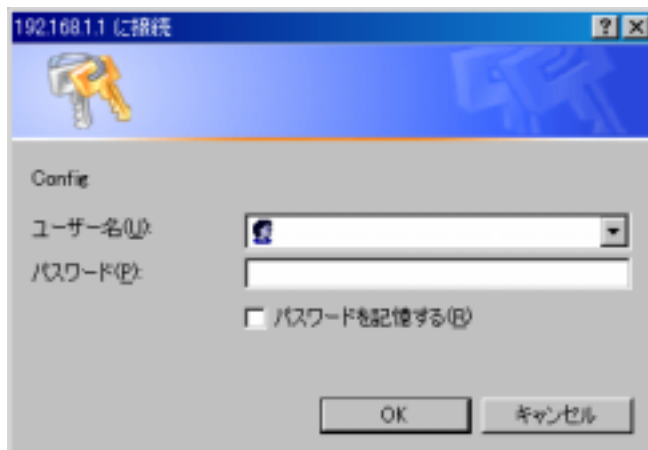
[スタート] [プログラム] [Internet Explorer]の順にクリックします。



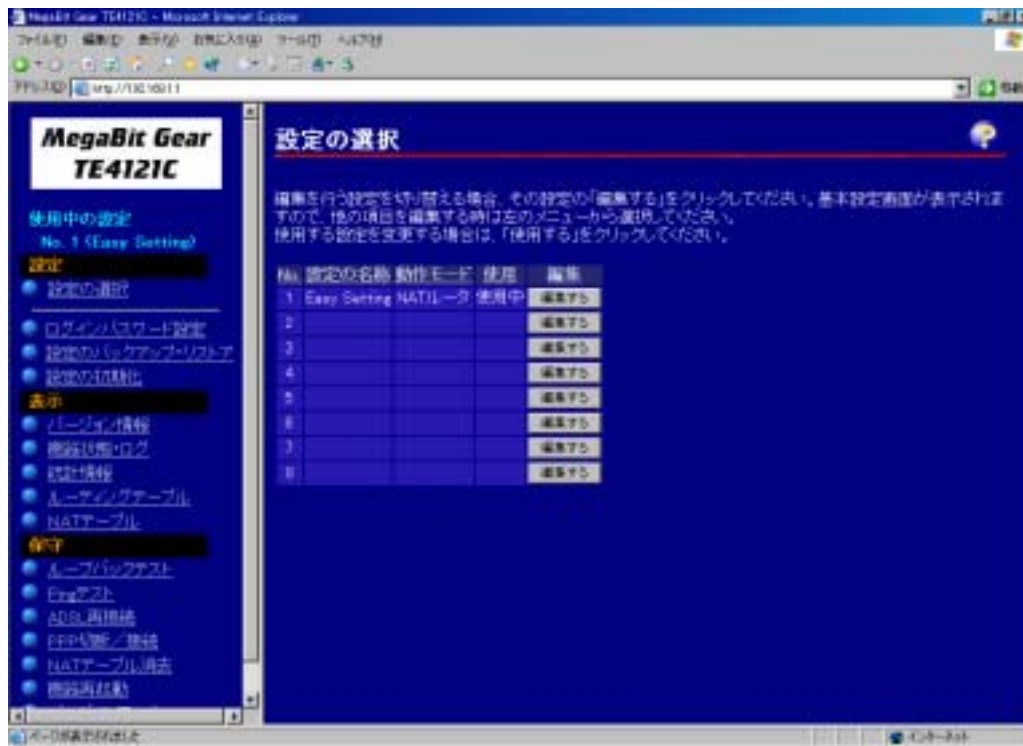
[Internet Explorer]の画面が表示されます。[アドレス]欄にモデムのLAN側IPアドレスを入力します(標準状態では192.168.1.1に設定されています)。



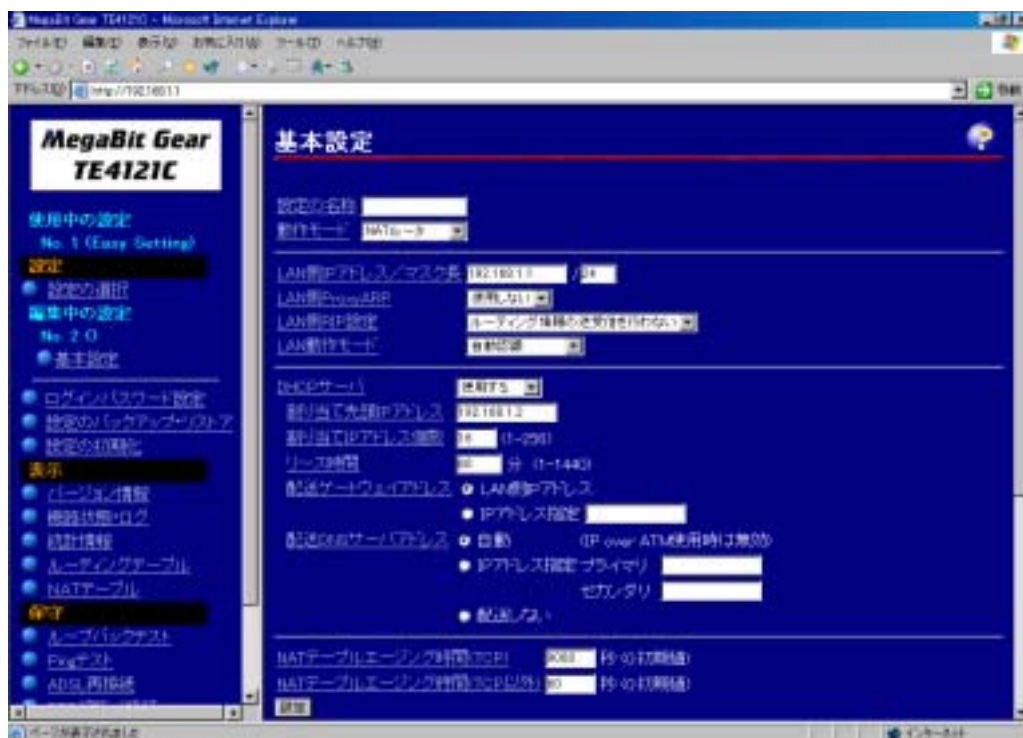
ユーザ名とパスワードを聞かれます。ユーザ名及びパスワードに「root」を入力して[OK]をクリックします。(お客様にて管理者の設定を変更されている場合、設定した管理者のユーザ名、パスワードでログインします)



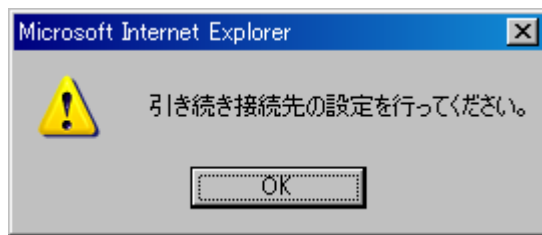
[設定の選択]の画面が表示されます。空欄となっている番号の横の[編集する]をクリックします(通常[No1]が使用中となっています)。



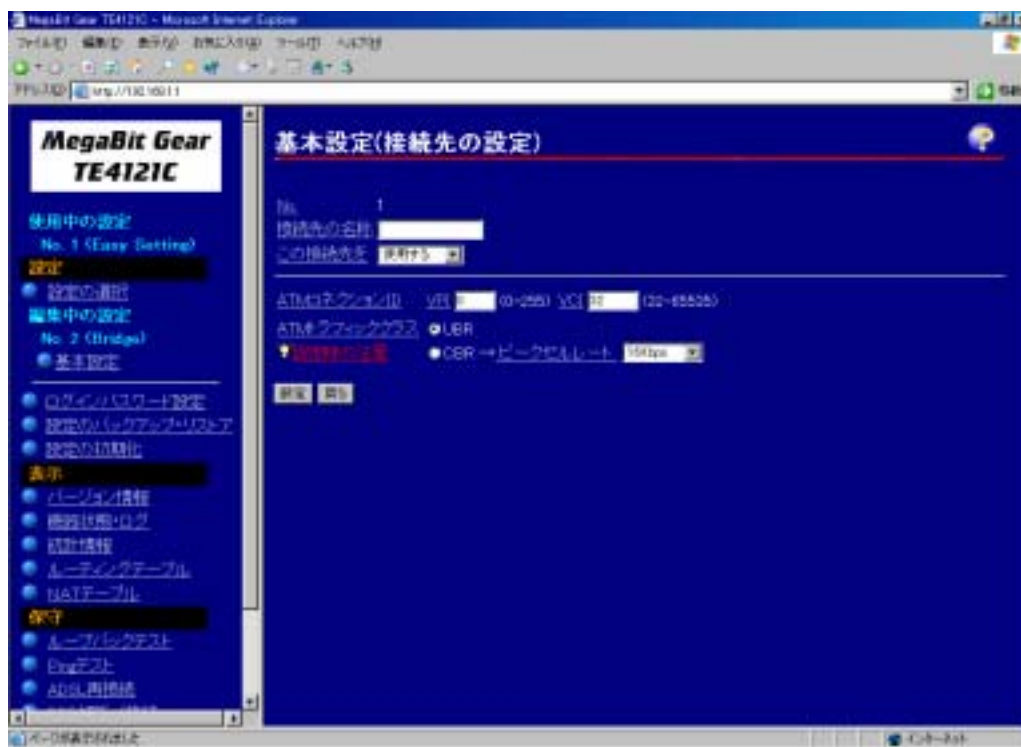
[基本設定]の画面が表示されます。[設定の名称]欄に半角英数字で任意の名前を設定します(分かりやすいようにBridgeと入力することを推奨します)。[動作モード]欄から[ブリッジ]を選択します。その他項目は必要に応じて変更します。通常は変更の必要はありません。[設定]をクリックします。



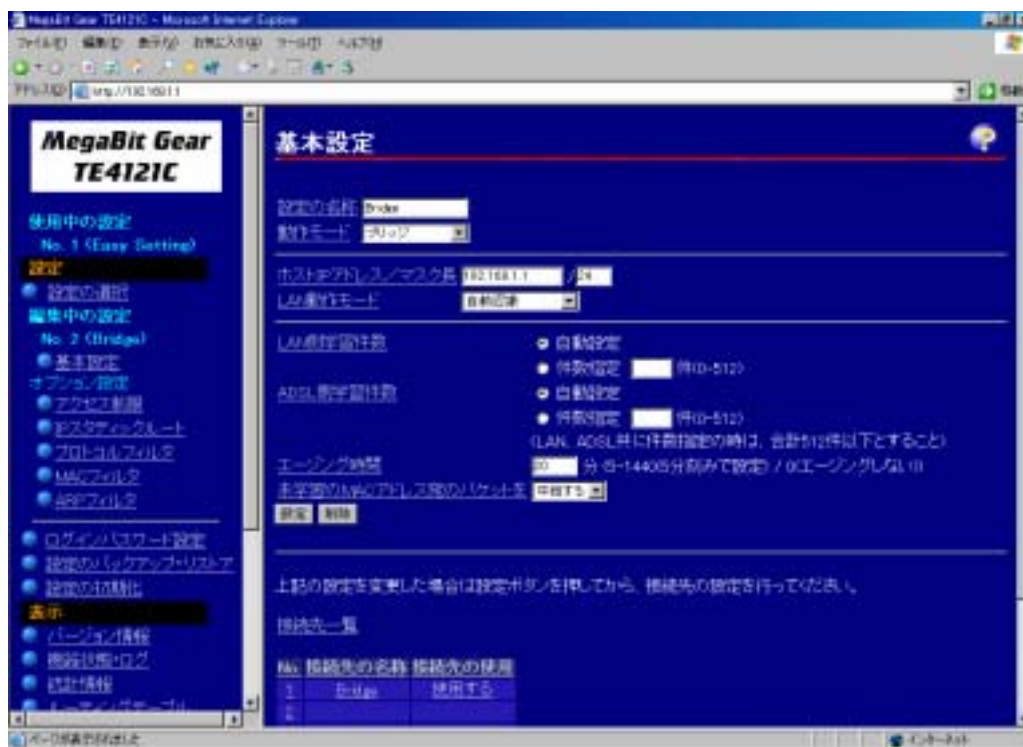
[引き続き接続先の設定を行ってください。]のメッセージが表示されます。[OK]をクリックします。



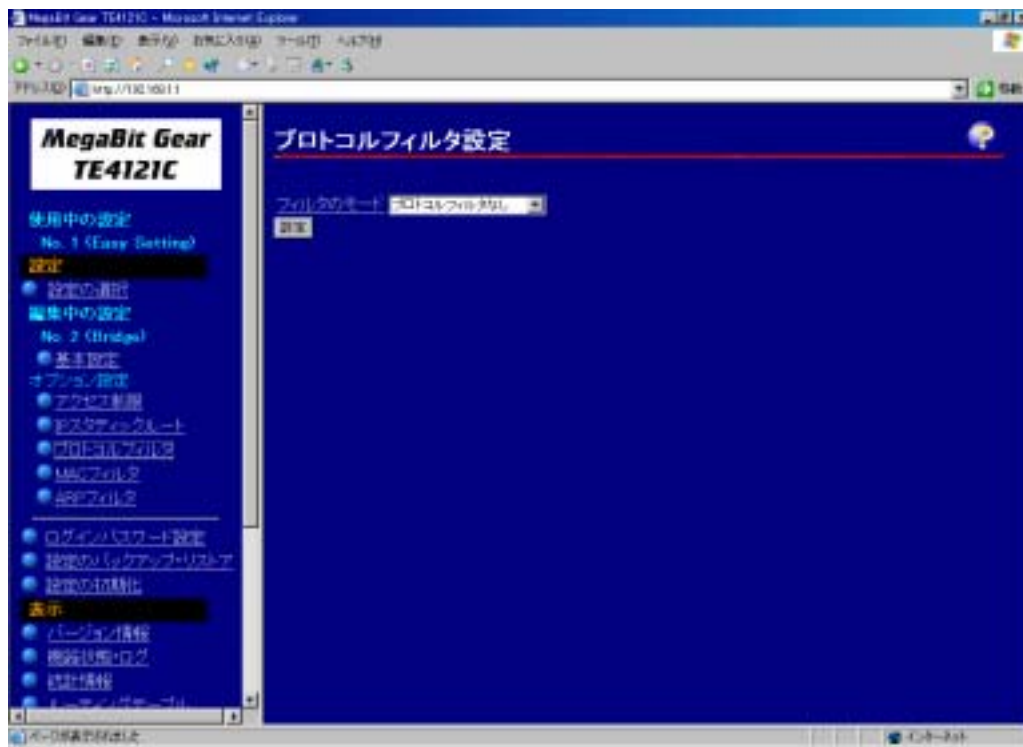
[基本設定(接続先の設定)]の画面が表示されます。[接続先の名称]欄に半角英数字で任意の名前を設定します(分かりやすいように Bridge と入力することを推奨します)。[設定]をクリックします。



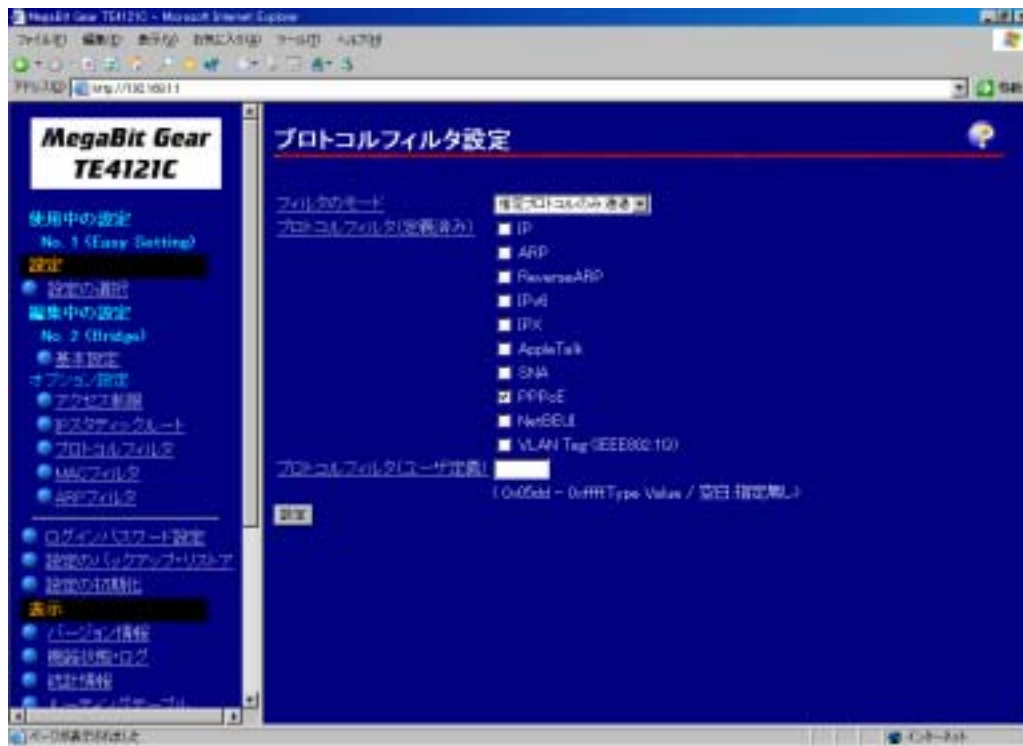
[基本設定]の画面に戻ります。[接続先一覧]に[Bridge(設定した名称)]の設定がされていることを確認します。左フレームから[プロトコルフィルタ]をクリックします。



[プロトコルフィルタ設定]の画面が表示されます。[フィルタのモード]から[指定プロトコルのみを通過]を選択します。



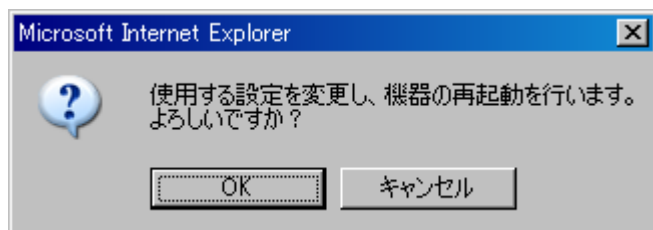
[プロトコルフィルタ(定義済み)]から[PPPoE]のチェックボックスをオンにして、[設定]をクリックします。左フレームから[設定の選択]をクリックします。



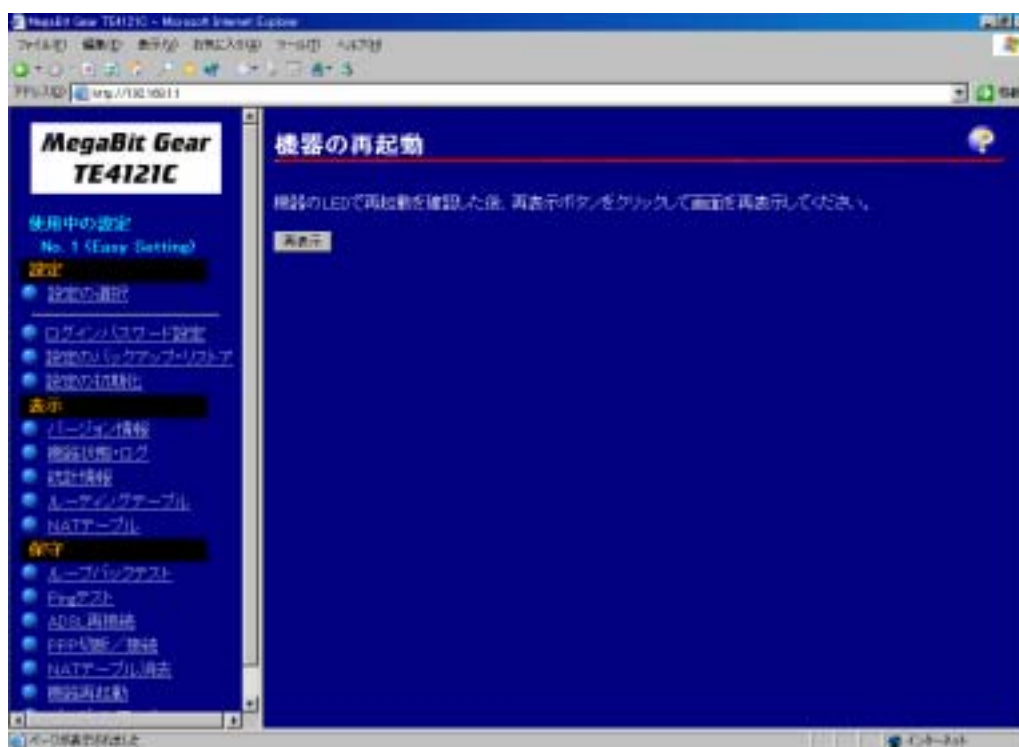
[設定の選択]の画面が表示されます。[動作モード]が[ブリッジ]となっている設定横の[使用する]をクリックします。



[使用する設定を変更し、機器の再起動を行います。よろしいですか?]のメッセージが表示されます。
[OK]をクリックします。



[機器の再起動]の画面が表示されます。モデム本体が再起動します。

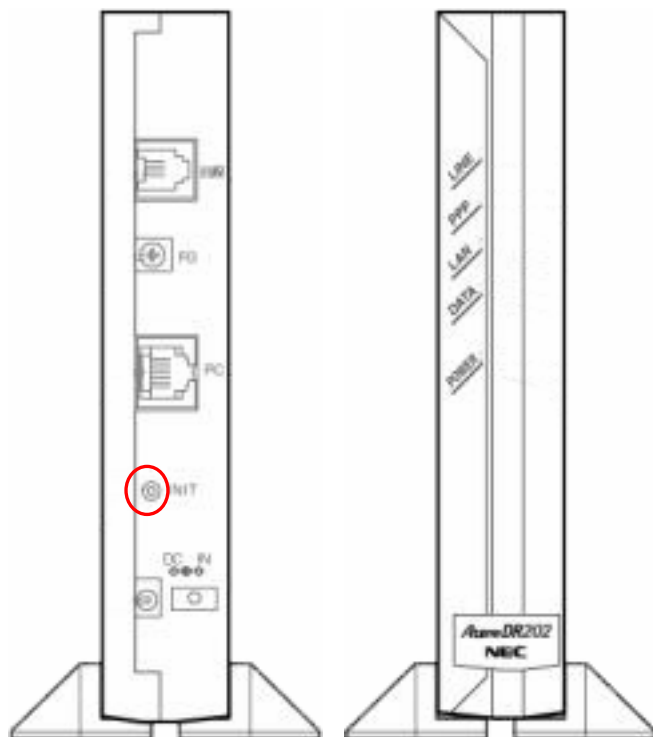


以上でブリッジモードへの設定変更は完了です。

3 Aterm DR202C

画面イメージは、DR202C(Firmware Version : 7.23,DSP Code Version : 1.07)の例示であり、今後ファームウェアのバージョンアップの際には画面イメージが変わる可能性があります。

3.1 ルータモードからブリッジモードへ



ルータ背面の電源ジャックから AC アダプタを取り外し、再度取り付けます。

電源投入直後、前面の PPP ランプが点灯している間に(約 10 秒間)先の細いもの等で背面のイニシャルスイッチを押し、そのままの状態を保ちます。

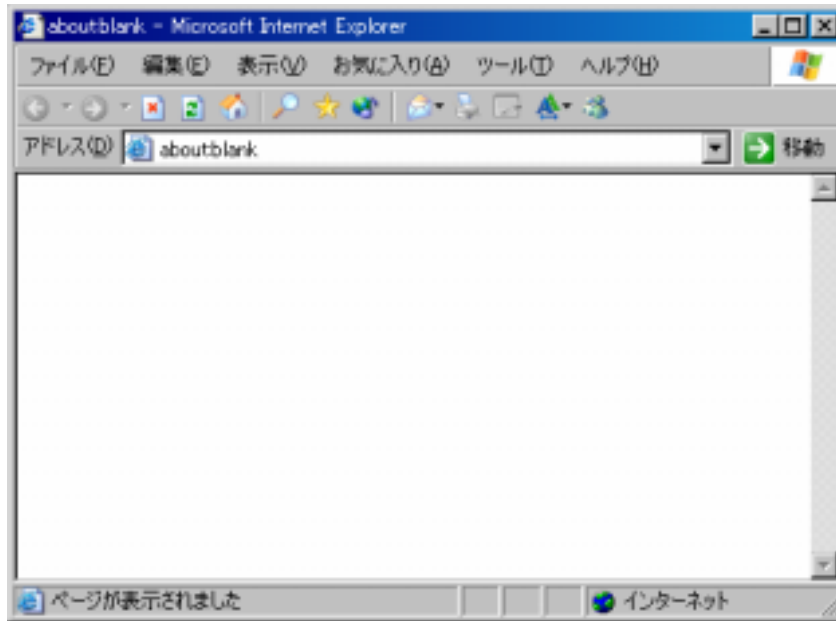
前面のランプが全部点滅を始めたらイニシャルスイッチを離します。

(ルータがリセットされます)

[スタート] [プログラム] [Internet Explorer]の順にクリックします。



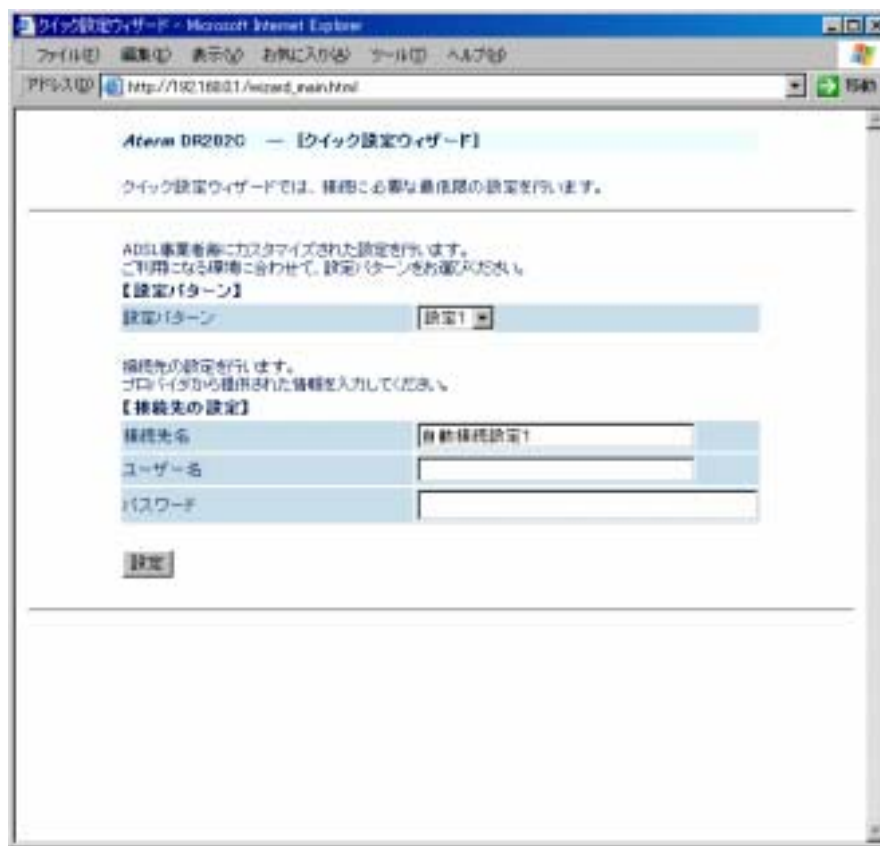
[Internet Explorer]の画面が表示されます。[アドレス]欄にモデムのLAN側IPアドレスを入力します(標準状態では192.168.0.1に設定されています)。



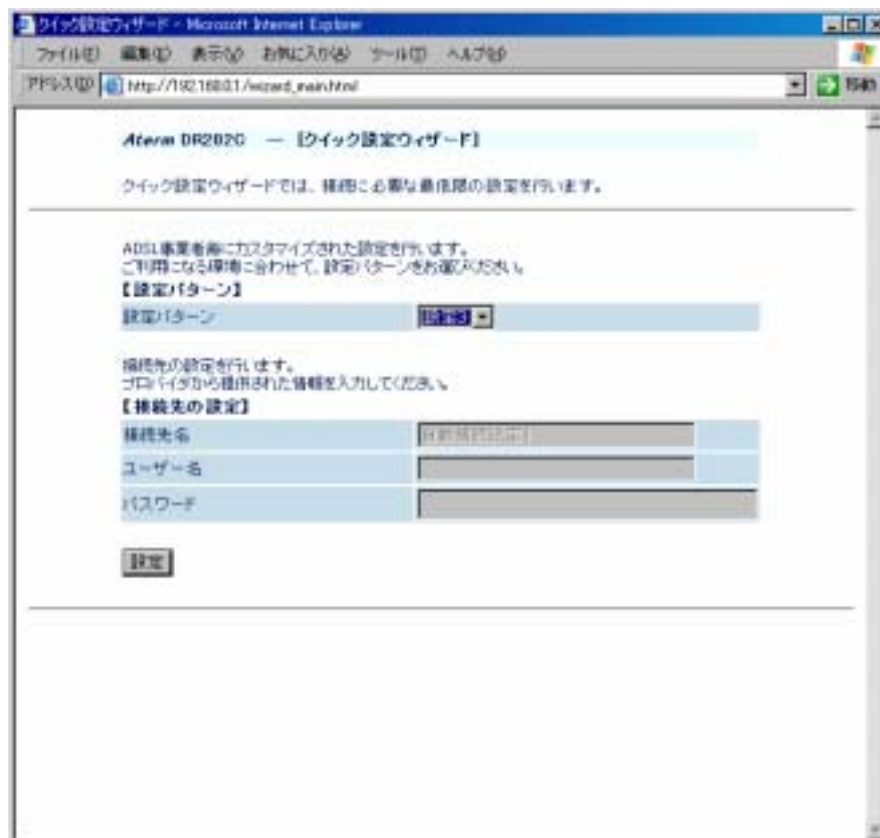
[管理者パスワードの初期設定]の画面が表示されます。[パスワード]および[パスワードの再入力]欄に任意の管理者パスワードを入力して[設定]をクリックします。



[クイック設定ウィザード]の画面が表示されます。[設定パターン]から[設定 3]を選択します。



[設定]をクリックします。



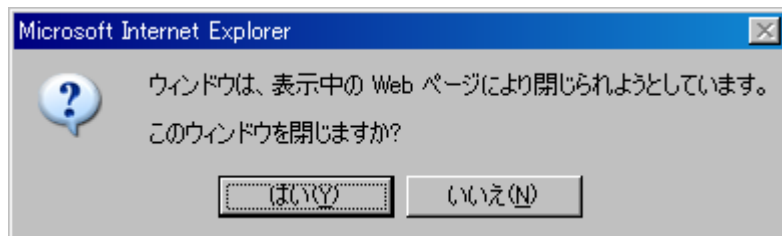
[クイック設定ウィザード(設定中)]の画面が表示されます。しばらく待ちます。



[設定が完了しました。]のメッセージが表示されます。[OK]をクリックします。



[ウィンドウは、表示中の Web ページにより閉じられようとしています。]のメッセージが表示されます。[はい]をクリックします。



以上でブリッジモードへの設定変更は完了です。

【モデム設定変更に関するお問合せ先】

NTTコミュニケーションズ V o I P センタ

電話：0 1 2 0 - 2 0 7 6 0 2 （9時～21時（元日を除く））

E-mail：****@*****